

放射線科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 乳房温存療法後局所再発症例の検討

[研究機関] 北海道大学病院放射線治療科
北海道大学大学院医学研究科 放射線医学分野

[研究責任者] 木下 留美子
(北海道大学大学院医学研究科 連携研究センター 放射線生物医工学分野・特任助教)

[研究の目的] 当院における乳房温存療法後の局所再発症例について患者背景、治療方法、転帰について検討し、考察する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

乳がんの患者さんで、1988年1月1日から2008年12月31日の間に第一外科にて乳房温存術を受け、術後照射を受けた患者さんのうち局所再発をきたした患者さん

●利用するカルテ情報

診断名、病期、年齢、性別、身体所見、病理検査結果、放射線治療の内容（照射方法・線量等）、再発の有無、晩期放射線反応の有無とその後の経過、他の疾患への罹患の有無、死因

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目
北海道大学病院放射線治療科 担当医師 木下 留美子
電話 011-706-5977 FAX 011-706-7876